

平成24年度 中小企業支援ネットワーク強化事業

大分県中小企業支援ネットワーク連携支援勉強会

が開催されました。

大分県信用組合 本店にて「平成24年度 中小企業支援ネットワーク強化事業 大分県中小企業支援ネットワーク連携支援勉強会」が開催されました。



目的：九州版連携支援モデルの構築、巡回アドバイザー間の連携強化、中小企業支援施策の紹介

対象：県内巡回アドバイザー、支援機関職員

日時：8月24日（金） 13：00～17：00

会場：大分県信用組合 5階 大会議室

はじめに、平成24年度の中小金融支援体制について ～中小企業金融円滑化に向けた取組み～

と題し、九州財務局 大分財務事務所 理財課長
野口 行一 氏の講演が行われました。

今回の勉強会は独立行政法人中小企業基盤整備機構及び九州経済産業局による主催で開催したもので、全国でも大分県での取組みが初めての事例です。





**中小企業基盤整備機構
九州本部 原田 健 氏**

巡回アドバイザー 支援ノウハウ・専門家情報等発表にてグループディスカッションが行われました。テーマは『理想の連携支援』『具体的な事例を用いた連携支援体制のアクションプランの作成』の2つでそれぞれの立場から、さまざまな意見を出し合うこととなりました。

ディスカッションはワールド・カフェ方式で行われ、各グループに名前をつけてスタート。リラックスした雰囲気の中で自由な意見が飛び交い、最後は大分県版連携支援モデルスキーム構築が行われました。

※ワールド・カフェ方式ディスカッションとは、グループに分かれ特定のテーマについて話し合い、アイデアを深め、新たな発見と共有を行うスタイルのコミュニケーション手法です。

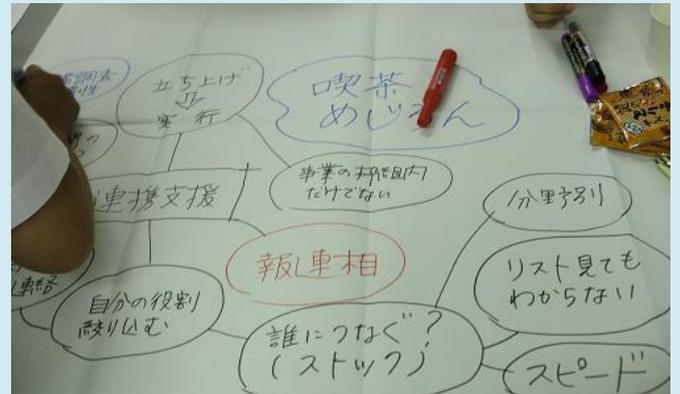
特徴として、テーブルごとに置かれた模造紙に自由にメモを書き、ファシリテータ（取りまとめ・進行役）の進行を元に、決まった時間内で話し合いを行います。

途中、メンバーを変えながら行うことで、そこで出たアイデアを共有しながら、短時間でテーマに対する考えを深めていく効果があります。

グループ1 やすらぎカフェ



グループ2 喫茶めじろん



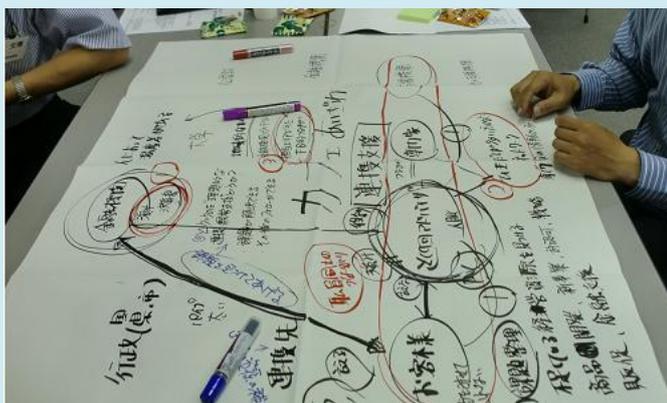
グループ3 鳥天カフェ



グループ4 けんしんカフェ



グループ5 カフェあいざわ



この支援勉強会を通じ、大分県で複数の支援機関が連携して支援する仕組みをつくることができました。

今後も中小企業支援をさまざまな角度で取組み、又、積極的に発信し、地域の方々とともに地域社会の発展に貢献していきたいと思ひます。